福 岡 大 学 医 学 紀 要 投 稿 要 領

(Instructions to Authors)

（2023 年 3 月 1 日改正）

1．　投稿の取り決め事項

1)　投稿論文は，英文ないし和文とする．和文原稿には必ず英文抄録をつける．

2)　投稿論文は各教室（各部科）の責任者が校閲したものでなければならないため，責任者の署名のあるカバリング・レター（医学部ホームページに様式を準備）を必ず添付する．

3)　原稿の長さは，標題，抄録，本文，　文献，図表を含めて，50 ページ以内でなければならない．

- 英文の場合：A4 用紙 1 枚に 12 フォント，ダブルスペースで 1 ページに相当
- 和文の場合：400 字で 1 ページに相当
- 図表：1 個（1 つの図に複数の図を組み合わせた場合，各図）当り 1 ページに相当

4)　原稿は編集委員長宛てに届ける．

5)　投稿に際しては，和文及び欧文とも原稿は 2 部（図，表も含む）を提出する．また，原稿の電子媒体も添える．その際，コンピュータの OS と使用プログラム名及び投稿者名を記入する．

6)　投稿区分には，原著，症例報告，臨床と剖検，総説，図説，資料，統計，医学・看護学教育，講演，ワークショップ，学内フォーラム，座談会，最終講義，その他がある．原著及び症例報告は一定期間内に厳正な査読を行い，その結果を投稿者に提示する．投稿者は査読コメント毎に紙面で適切に回答し，論文を校正する．

7)　校正後の再投稿に際しては，査読コメント毎の回答，校正前原稿 1 部，校正履歴を明示した校正原稿 1 部，校正後原稿の電子媒体を締め切りまでに提出する．

8)　論文の根拠となる研究（動物実験，人を対象とする医学研究等）に関して，国及び福岡大学が倫理審査を求めている場合，投稿時に当該研究に関する倫理審査委員会の承認又は研究機関の長の許可を証明する文書の写しを提出しなければならない．倫理審査委員会の承認日又は研究機関の長の許可日以前に論文の根拠となる研究を実施することは倫理的に認められない．

9)　利益相反に関する事項の開示を行う．「福岡大学医学紀要の利益相反に関する取扱い内規」に基づき，投稿論文の全著者は，当該論文に関する利益相反について，「福岡大学医学紀要　- 利益相反記載要綱」に従い，利益相反自己申告書（医学部ホームページに様式を準備）を提出し，論文の末尾に利益相反に関する事項を公表しなければならない．利益相反の開示事項がない場合は，末尾に「本論文内容に関する開示すべき著者の利益

相反状態：なし．(和文原稿)/ The authors declare no conflict of interest. (英文原稿)」と記載する．

2. 原稿の書き方

A・和文原稿

1) 原稿は現代かなづかいの横書きとする．A4 判用紙を用いる．数字は算用数字，度量衡は CGS 単位（cm，g，ml など）を用いる．

2) 論文の第 1 ページ（表紙）には，表題，著者名，所属を書く．

3) 第 2 ページには，表題（Title)，著者名（Author)，所属（Affiliation)，要旨（Abstract)，キーワード（Key words）を記載した英文抄録をおく．行間はダブルスペース，印字は 12 ポイントとする．

① 表題は前置詞，冠詞，接続詞以外は大文字で書きはじめる．

② 著者名は著者慣用のものを用い，姓はすべて大文字にしてフルネーム(例：Tarou FUKUOKA)を記入する．

③ 所属に関して，福岡大学医学部及び福岡大学筑紫病院の正式名称はそれぞれ Faculty of Medicine，Fukuoka University 及び Chikushi Hospital, Fukuoka University とする．

④ 要旨は内容を簡明に記載する．

⑤ キーワード（Key words）は，最後に行をかえて 4～6 個記載する．

4) 3）の次に改ページ後，和文の要旨及びキーワードを記載する．要旨は総括とは異なるので，できるだけ簡明に表現する．最後に行をかえ，4～6 個のキーワードをおく．

5) 4）の次に改ページ後，脚注ページとして次の事項を記載する．

① 別刷請求先：郵便番号・住所，氏名，電話番号，ファックス番号，Ｅメールアドレス

② 学会発表や研究費の出所（明らかにしておきたい時)

6) 謝辞は本文の最後，文献の前に入れる．

7) 本文は表紙から文献そして図脚注（Legends for Figures）まで通しページ番号をつける（スティプラーで綴じないこと)．表と図はそれぞれ別に一括する．

B・英文原稿

1) A4 判用紙を用い，印字は 12 ポイント，行間はダブルスペースとする．

2) 論文の第 1 ページには，Title（表題)，Author（著者名)，Affiliation（所属）を書く．タイトルは前置詞，冠詞，接続詞以外は大文字で書く．所属機関名は正式の欧文呼称で，著者名

は慣用のものを用い，姓は全て大文字にしてフルネーム（例：Tarou FUKUOKA）を記載する．

3) 第 2 ページには Abstract（要旨）をおく．Key words（キーワード）は，最後に行をかえて

4～6 個記載する．

4) 3）の次に改ページ後，Footnotes（脚注ページ）とし，Correspondence to：として氏名，所属，住所，電話番号（Tel)， ファックス番号（Fax)，Ｅメールアドレス（Email）を記載する．

5) その他は和文原稿に準ずる．

3. 副表題の順序

1） 第 4 ページ以降は，はじめに（Introduction)，材料と方法（Materials and Methods）又は対象と方法（Subjects and Methods)，結果（ Results)，考察（Discussion)，謝辞（Acknowledgments)，文献（References)， 図脚注(Legends for Figures）の順にする．これらの章に番号を付けない．

2） 各副表題の中の項目に付ける小見出しの記号は，1，1)，(1）の順にする．

4. 表

論文につける図表などは図表単体のパワーポイント文書もしくはエクセル文書を作成する．

1）表には番号（表 1，英文では Table 1）を付け，表のタイトルは上におく．

2）表はA4 に 1 ページで収まる大きさとする．

5. 図

1）写真は鮮明なものでなければならない．

2）図には番号を付ける（図 1，英文では Fig. 1)．

3）図又は写真に入れる文字は手書きが許されないので，コンピュータソフトを用いて作成する．図の題と説明は，図脚注（英文では Legends for Figures）として別のA4 用紙にまとめて記載する．

6. 本文中の文献引用

1) 本文中に文献番号に片かっこを付けて肩書する．この場合，番号は行の外ではなくて，同じ行の中に記載する．通常句読点の前に配置する．（例：「…と報告している[1)]．」）

2) 歴史的な文献をすべて引用することは避け，類似研究が多数ある場合は代表的なものにとどめるか，最近の文献のみを挙げ，古いものは“……の論文を見よ”といった方法で省略することが望ましい．通常の論文ならば 50 以内が 適当と考える．

3) 福岡大学医学紀要を引用するときの略称は，邦文では「福岡大医紀」，欧文では「Med Bull Fukuoka Univ」とする．

7. 文献の書き方

1) 文献欄の配列は引用順とする．

2) 著者名はすべて連記する．

3) 配列の順序は，著者氏名（英文の場合，名はイニシャルのみ，例：Fukuoka T.）：題名．雑誌名 巻：最初のページ－終わりのページ， 年号（西暦）．とする．

4) 欧文雑誌名の省略法は，欧州式（World List of Scientific Periodicals）を標準とし，自国本位のアメリカ式（JAMA などと極端に略すなど）は用いない．

5) 通常の雑誌の場合の記載例：

   1) 土肥 真，鈴木修二：遅発型アレルギー反応とＴ細胞．臨床免疫 22：1884-1890,1990.

   2) Straus FG, Maxwell MH：Withdrawal of antihypertensive therapy. J Am Me Ass 238：1734-1737,1988.

6) 単行本の場合の記載例：

   1) 杉浦光雄：食道動脈癌の治療 第 2 版，医学教育出版社（東京），1985.

   2) Dunhill MS：Pathological Basis of Renal Disease 2nd ed. Saunders（Philadelphia），1989.

   但し，特定のページを引用したときには ed. の次に pp. 50-80 といった数字を入れる．

7) 編著のいる単行本の 1 章を引用したときの記載例：

   1) 福田 健：構造・表面レセプター．牧野荘平・石川 孝（編）：好酸球 第 2 版，pp. 91-129, 国際医学出版社（東京），1991.

   2) Kaehny WD：Disorders of potassium metabolism. In：Schrier RW（ed. ），Renal and Electrolyte Disorders 3rd ed. pp. 85－98，Little-Brown（Boston），1986.

8） 未発表の研究成果引用は，本文中に人名を掲げて（未発表，英文では unpublished data）とカッコでいれ，文献欄には載せない．

8．その他

1） 次の漢字はなるべく使用しないで，かなで書くことが望ましい．

於て，就て，以て，却て，而して，併し，然るに，為に，毎に，茲に，即ち，寧ろ，乍ら，亘り，先ず，勿論，所謂,之，此，其，吾，迄，尚，屡，愈，略（ほぼ)，梢（やや)，如く，

2) 本文中，反復する語句には略語を用いても差し支えないが，初出のときは省略せず，フルスペルで記述し，その直後に略語を括弧内に記す．（例：smooth muscle actin (SMA)）

※福岡大学医学紀要に論文を投稿する場合の提出リスト

	提出物	個数
投稿時	カバリング・レター	1
	利益相反自己申告書	著者全員分：1
	原稿（図脚注（Legends for Figures)，図表を含む）	2
	原稿の電子媒体	1
	倫理審査委員会の承認（又は研究機関長の許可）の証明書写し	1（対象論文のみ）
校正後	提示された査読コメントとコメント毎の回答	1
	校正前原稿	1
	校正履歴*のある原稿	1
	校正後の原稿の電子媒体	1

*：校正した部分がわかるように文字色を変えたり，下線を引いたりする．また，コメントによらずに削除した場合には，削除部分を原稿内で明記する．

福岡大学医学紀要優秀論文賞受賞について

下記のように平成 5 年から福岡大学医学紀要優秀論文賞が設けられています。受賞をめざして福岡大学医学紀要に質の高い論文をお寄せください.

福岡大学医学紀要編集委員会

福岡大学医学紀要優秀論文賞受賞についての内規

1. 福岡大学医学部の研究活動を促進し，福岡大学医学紀要の充実を図るために，福岡大学医学紀要優秀論文賞を設ける.
2. 受賞の対象となる論文は，前年の医学紀要の毎巻 1 号から 2 号めでの原著論文の中で，投稿時に著者の年齢が 40 歳未満のものとする，ただし共著論文については，受賞者は筆頭著者のみとする.
3. 優秀論文は対象となる論文から 1～3 編を選び，賞状と副賞を授与する，副賞の金額は別に定める.
4. 優秀論文は毎月 11 月に開催される定例医学紀要編集委員会で選考し，受賞者に受賞を承諾するかどうかを確認した後，医学部長の答申する.
5. 優秀論文賞の表彰は，毎年 2 月に開催される福岡大学医学会例会の席で医学部長がこれを行う。
6. 実施は平成 17 年 1 月からとする.

福岡大学医学紀要の利益相反に関する取扱い内規

1. （届出）
   福岡大学医学紀要で発表を行う者は，著者全員の利益相反に関連する事項について，別に定める様式により，事前に編集委員長に届け出なければならない.
2. （届出事項の公表）
   前項の届出事項は，当該発表が掲載される福岡大学医学紀要に，当該発表と共に適宜公表する.
3. 実施は平成 27 年 3 月からとする.

福岡大学医学紀要 – 利益相反記載要綱

福岡大学医学紀要に投稿する場合，全ての著者は，投稿論文に関わる研究活動の開始から投稿時点までの下記の利益相反事項に関して，利益相反自己申告書により報告しなくてはならない． 利益相反がない場合でも報告は必要である．

1. 所属／身分
2. 外部活動(診療活動を除く)

   兼業 NPO○○ 理事長（理事長や代表者のみ・報酬の有無は不問）○○社 アドバイザー・社員（契約に基づく有償のもののみ記載）
3. 企業・団体からの収入(診療報酬を除く)

   報酬・給与・ロイヤリティ・原 稿 料・講演謝礼等発表と関係のある企業からの収入が年間 100 万円を超える場合
4. 産学連携活動にかかる受入れ額

   申請臨床研究に係わるもので,申告者もしくは所属分野が関与した共同研究,受託研究,コンソーシアム,実施許諾・権利譲渡,技術研修,委員等の委嘱,依頼出張,客員研究員,ポストドクトラルフェローの受け入れ,研究助成金・奨学寄付金の受け入れ,依頼試験・分析などを含む．発表と関係のある企業からの収入が年間 300 万円を超える場合
5. 産学連携活動のエクイティの有無

   エクイティ equity とは，公開･未公開を問わず，株式，出資金，ストックオプション，受益権等をいう．
6. その他

   上記以外のことで利益相反が懸念される事項